中受 じじニュースのたね

今週の時事 1枚プリント

2026年 10月12日〜10月18日

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

今週のニュース一覧

10/16（金）	① 緊急地震速報を初めて取り消し	② 農林水産大臣が交代	③ 中国がAI技術の輸出を制限へ
10/17（土）	① 地震速報の取り消し、その後	② 在留外国人が過去最多に	③ 福岡県議会が百条委を設置
10/18（日）	① うるう秒を事実上廃止	② 食料品の消費税1%法案	③ 三重県が罰則つきカスハラ条例

入試に出るかも！今週の重要ニュース

10/16（金） 理科（地震） ★★★

緊急地震速報を取り消し、警報の取り消しは初めて

- 16日の昼、気象庁が「千島列島でM9.9」という大きな地震の緊急地震速報（警報）を出した。
- 実際はカムチャツカ半島付近のM6.9で、日本の最大震度は1だった。

10/16（金） 社会（政治） ★★★

農林水産大臣が交代、後任に武部新さん

- 簗和生さんが14日に辞表を出し、15日に武部新さんが新しい農林水産大臣になった。
- 簗さんの道路予算についての発言などが問題になっていた。

10/16（金） 社会（国際・経済） ★★

中国がAIなど40の技術の輸出を制限へ

- 中国の商務省と科学技術省が16日、40の技術の輸出規制を強める改正案を発表した（意見募集中）。
- 対象にはAI、バイオ医薬品、太陽光発電がふくまれる。

10/17（土） 理科（地震） ★★★

警報を初めて取り消した地震速報、その後は

- 16日の昼、気象庁が北海道から東海にかけて緊急地震速報（警報）を出した。
- 本当はカムチャツカ半島付近のM6.9で、警報は約8分後に取り消された。

10/18（日） 理科（地球の自転と時間） ★★

「うるう秒」を事実上廃止、国際会議で決定

- 15日、フランスで開かれた国際度量衡総会が、うるう秒を事実上やめると決めた。
- 地球の自転と原子時計の時刻のずれを、最大1時間（3600秒）まで認める。

10/18（日） 社会（国会・税金） ★★★

飲食料品の消費税を8%から1%へ、審議入りが決まる

- 16日、自民党と衆院会派「中道」が、20日に衆院本会議で審議を始めると合意した。
- 法案は、飲食料品の消費税を2年間だけ8%から1%にする内容。

確認テスト

問1 地震そのものの大きさ（規模）を表すものは？ 答え ＿＿

A. 震度　B. マグニチュード　C. 震源

問2 国務大臣を任命するのは誰？ 答え ＿＿

A. 天皇　B. 国会　C. 内閣総理大臣

問3 国内でつくった物を外国に売ることを何という？ 答え ＿＿

A. 輸出　B. 輸入　C. 関税

問4 地震で、先に届く小さな揺れは？ 答え ＿＿

A. S波　B. 表面波　C. P波

問5 うるう秒は、何のために入れるもの？ 答え ＿＿

A. 夏と冬の昼の長さを合わせるため　B. 地球の自転と時計のずれを直すため　C. 月の満ち欠けと暦を合わせるため

答え：問1 B　問2 C　問3 A　問4 C　問5 B

家庭・塾・学校での印刷・配布は自由です（内容の改変・販売はご遠慮ください）。